

## 国民体育大会における長野県代表選手の選考基準

長野県軟式野球連盟

令和2年10月

### 1 選考母体

長野県軟式野球連盟常任理事会および総会において承認された専門委員会である「競技力向上委員会」がその任にあたる。(委員長は、県連理事長。委員は常任理事から選出)

### 2 選考人数

監督1名、選手15名。(監督は、選手を兼ねることができる。)

### 3 選考期間

毎年6月上旬から7月下旬まで。

### 4 選考対象大会

毎年6月上旬に開催される「天皇賜杯長野県代表決定大会」と6月中旬に開催される「国民体育大会長野県選考大会」を選考対象大会とする。

### 5 選考方法と選考基準

- ① 上記1で定める競技力向上委員は、選考対象大会における選手のプレーを確認のうえ、ポジション毎に代表選手に相応しい技量を有すると思われる有力選手を確定し、委員長あてに推薦選手名簿を提出する。(20名から30名程度)
- ② 委員長は、委員から提出された推薦選手名簿をもとに、6月中旬の「国民体育大会長野県選考大会」終了後、競技力向上委員会を開催し、代表候補選手を決定する。(代表候補選手は、20名から25名程度とする。)
- ③ 長野県軟式野球連盟は、6月下旬から代表候補選手を招集し、7月下旬までの間、他県チーム(静岡県、埼玉県、東京都、群馬県、岐阜県、京都府等)との国体強化試合および強化練習を行い、選手の絞り込みを行う。
- ④ 国体強化試合および強化練習の結果を考慮し、委員長は7月下旬に再度競技力向上委員会を開催し、代表選手を選考・決定する。

### 6 選考結果の周知

長野県軟式野球連盟会長は、選考結果を選手(候補選手も含む)および関係者に文書で通知するとともに、必要に応じ所属長等を訪問し、協力を依頼するものとする。

### 7 選考方法と選考基準の変更

選考期間中あるいは選考対象大会開始後に選考方法と選考基準の変更を行ってはならない。

### 8 選考結果の説明責任

選考結果に対する質問や疑義があった場合は、事務局を窓口として速やかに対応にあたり、誠意をもって明確な説明に努めることとする。

以上